

セキュリティYOROZU相談 ご提案書



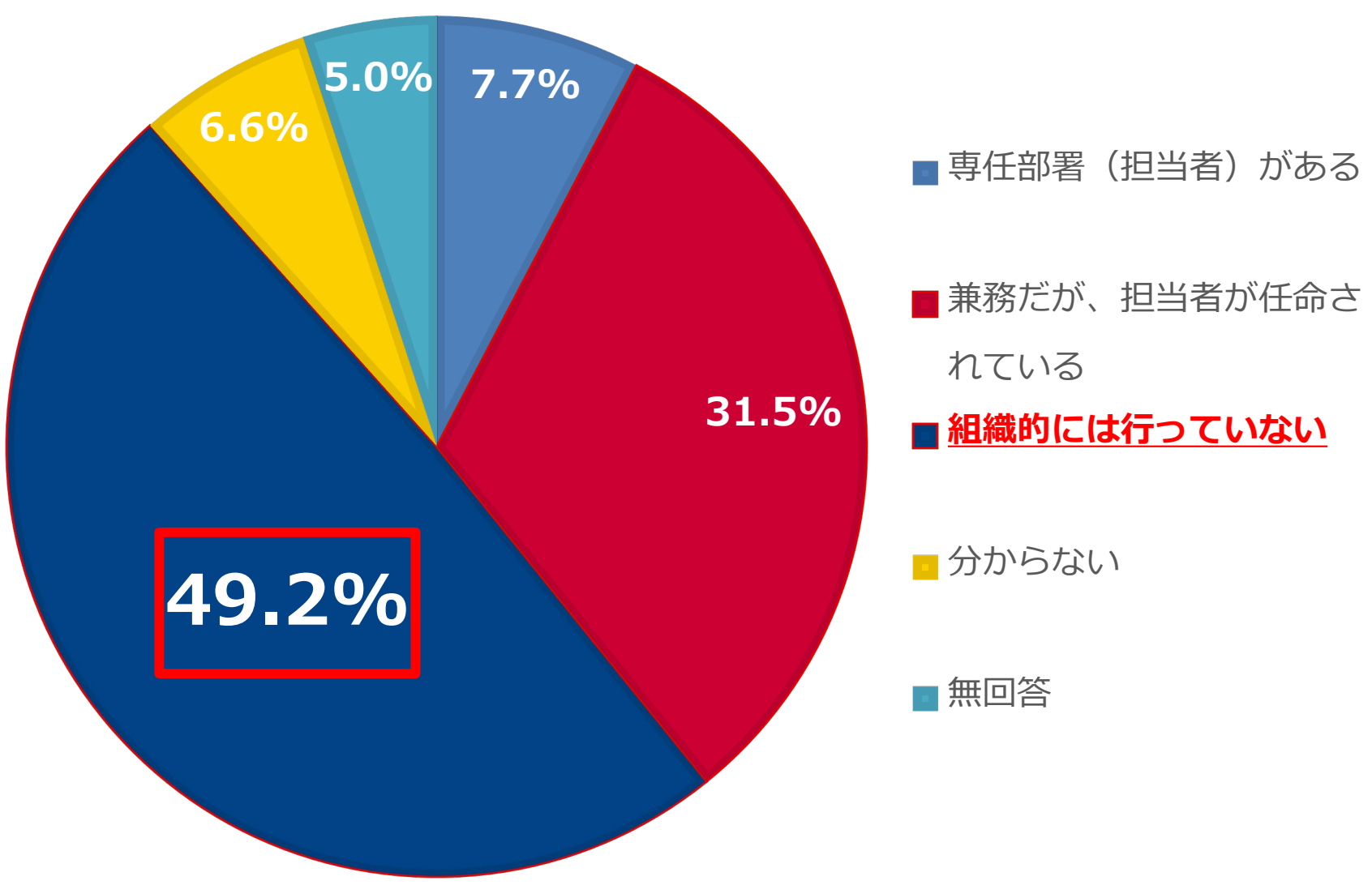
NTTコミュニケーションズ株式会社

中小企業を取り巻くセキュリティ環境

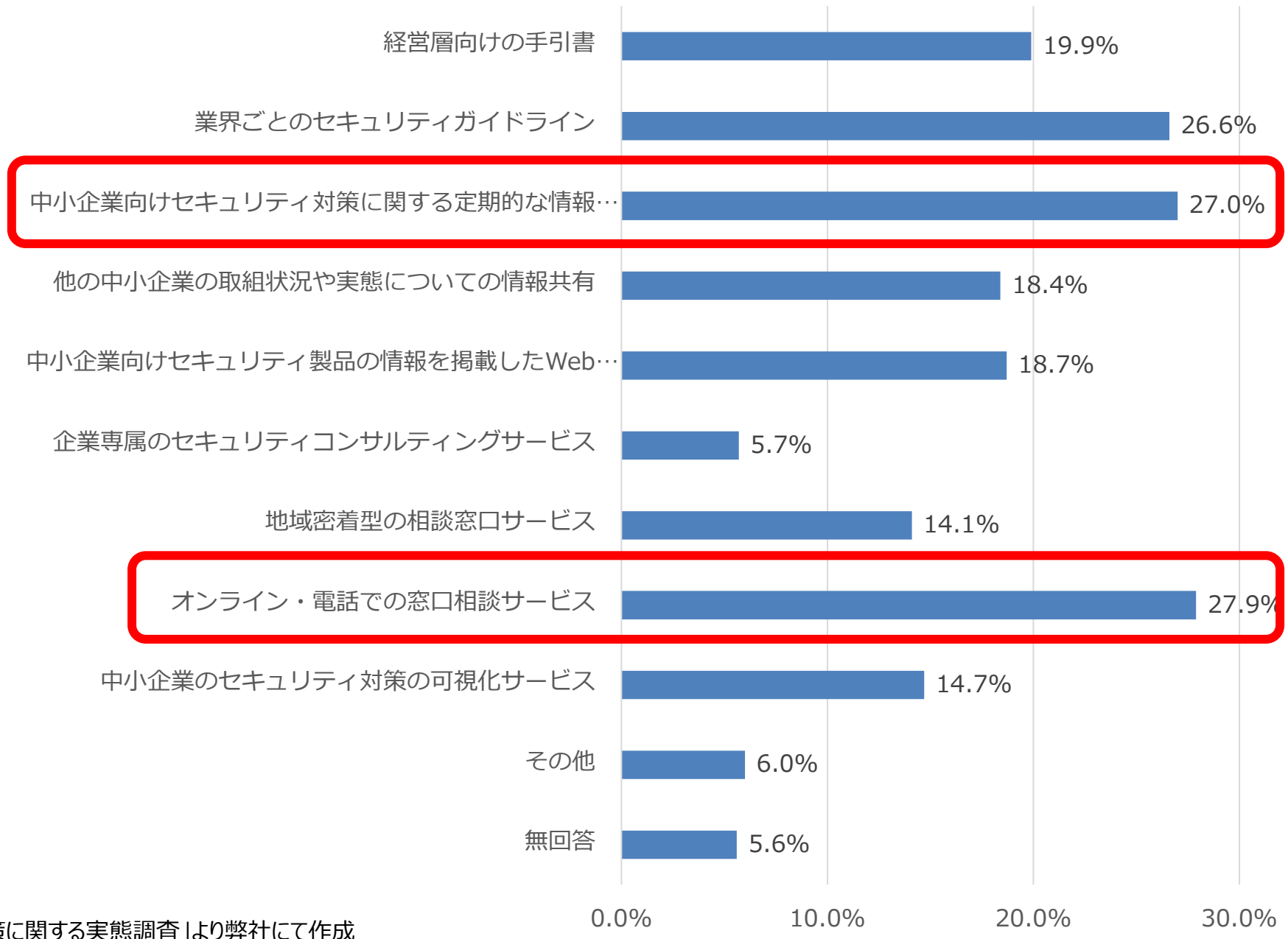
情報セキュリティを取り巻く環境

IPA 「中小企業における情報セキュリティ対策に関する実態調査」から抽出したデータによると、中小企業層ではセキュリティ担当者を組織的に設置できていないとの回答が半数を占めています。
また、活用したい情報セキュリティサービスとして、定期的な情報提供や窓口相談サービスと回答した割合が多くなっています。

セキュリティ担当者の状況



活用したい情報セキュリティに関するサービス



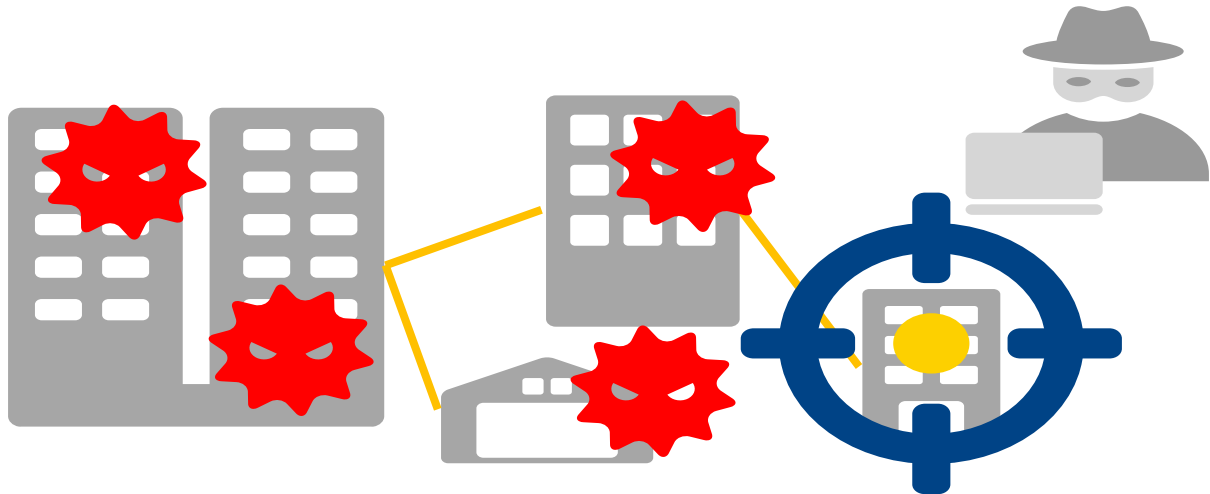
IPA 「2021年度 中小企業における情報セキュリティ対策に関する実態調査」より弊社にて作成

情報セキュリティを取り巻く環境

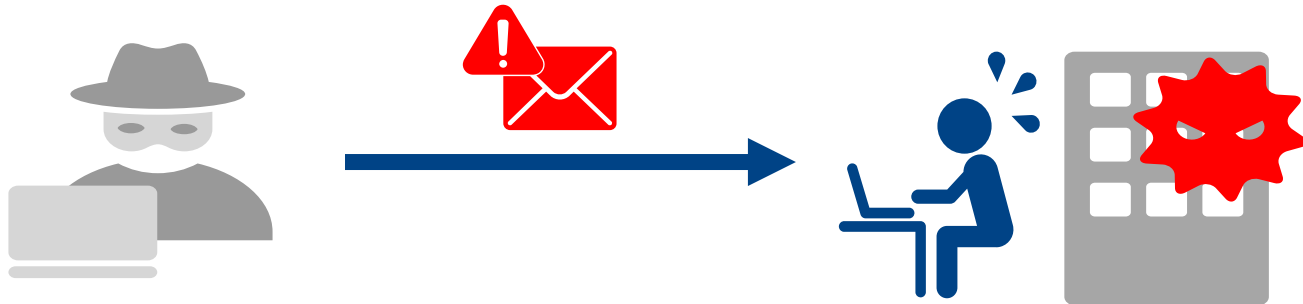
近年、サプライチェーンの弱点を悪用された攻撃や、悪意のあるメールによる攻撃の被害が増加しており、中堅中小企業層もサイバー攻撃の対象となっています。

情報セキュリティ10大脅威 2024 [組織]			
順位	「組織」向け脅威	初選出年	10大脅威での取り扱い (2016年以降)
1	ランサムウェアによる被害	2016年	9年連続9回目
2	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	2019年	6年連続6回目
3	内部不正による情報漏えい等の被害	2016年	9年連続9回目
4	標的型攻撃による機密情報の窃取	2016年	9年連続9回目
5	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	2022年	3年連続3回目
6	不注意による情報漏えい等の被害	2016年	6年連続7回目
7	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	2016年	4年連続7回目
8	ビジネスメール詐欺による金銭被害	2018年	7年連続7回目
9	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	2021年	4年連続4回目
10	犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）	2017年	2年連続4回目

被害事例



**サプライチェーンの弱点を悪用され
全体の事業活動への影響も！**



**悪意のあるメールによる
ウイルス感染も！**

このようなお困りごとはありませんか



- ・セキュリティ対策を主導してくれる担当者が不足している
- ・従業員が社用端末で何をしているか把握しきれていない



- ・世間のセキュリティニュースって自社に関係あるの？
- ・セキュリティ対策って何から始めればいいのか？



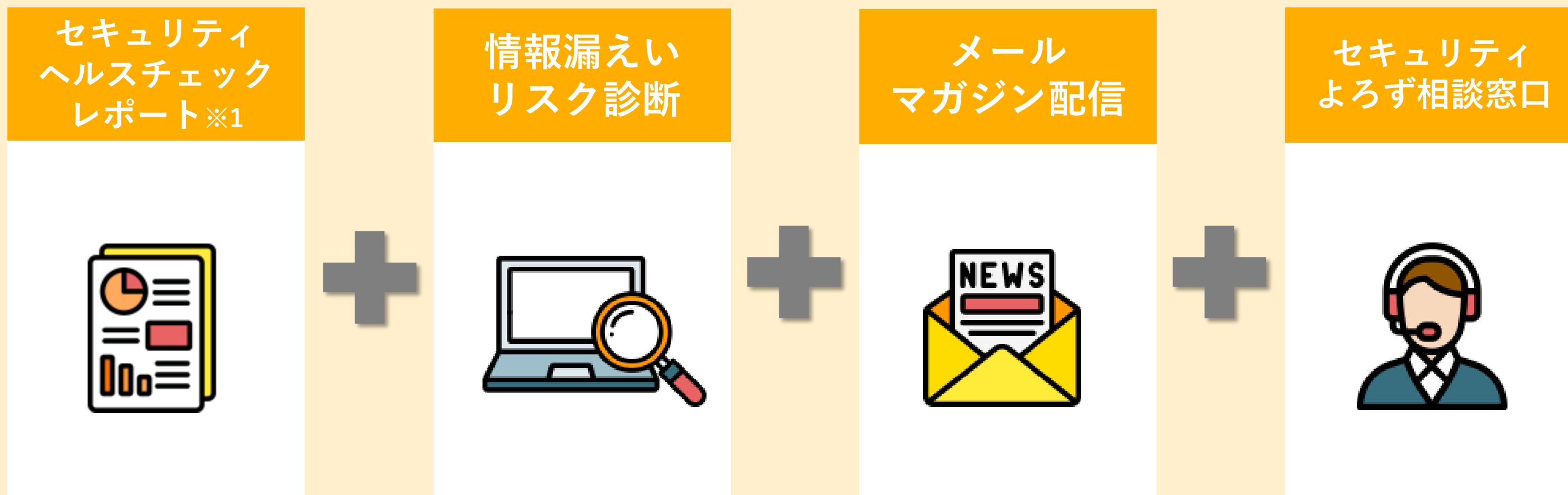
- ・突然ファイルが開けなくなった
- ・広告が消えない
- ・コンピュータウイルスに感染したかも

セキュリティYOROZU相談とは

サービス概要

セキュリティYOROZU相談は、お客さまの社内端末から得られた情報を分析して、セキュリティリスクの可視化と対策の提案をいたします。さらに、相談窓口にてセキュリティのご相談を受け付けることで、お客さまのセキュリティ対策をサポートします。

◀提供内容（基本メニュー）▶



セキュリティよろず相談窓口やメールマガジン配信による情報提供と、セキュリティヘルスチェックレポートや情報漏えいリスク診断でのリスクの可視化によってお客さまのセキュリティ対策をサポートします。

※1 5端末分のライセンスが標準で含まれています。

サービスの特長

サービスの特長

下記レポートやメールマガジン等、NTT Comから提供する情報により、見えてきた課題やお困りごとについては相談窓口をご活用いただくことで、お客さまが安心できるIT環境をサポートします。

セキュリティ状況の見える化と気づき

- ◆ セキュリティヘルスチェックレポート
→各種ログやOS情報の分析レポートによってセキュリティリスクを把握

ヘルスチェック（健康診断）サマリーレポート		
項目	結果	初見
OS脆弱性情報 Windowsアップデート情報	傘	
ソフトウェア脆弱性情報 バージョン情報	雲	
記憶媒体接続注意情報 外部装置接続ログ	警告	
業務外・危険サイト接続確認 Webサイト接続ログ	太陽	

- ◆ 情報漏えいリスク診断
→定期的にアンケートフォームに回答いただくことで診断結果をレポート

診断結果			
情報漏えい発生リスク	66.8pt	リスクレベル	E
情報漏えい pt	リスクレベル	推奨事項	
75~100	F	重大な被害が発生する可能性が極めて高く、早急な脆弱性の特定と対策が必須	
60~74.9	E	重大な被害が発生する可能性が高く、早急な脆弱性の特定と対策が必要	
40~59.9	D	重大な被害がいつ発生してもおかしくない、脆弱性の特定と見直し検討が必要	
25~39.9	C	重大な被害がいつ発生してもおかしくない、脆弱性の特定と見直し検討が必要	
10~24.9	B	危険度は低い、将来的な危険性を認識するための脆弱性の特定を推奨	
0~9.9	A	危険度は低い、現状問題が生じる可能性は低い、効果維持の継続が必要	

- ◆ メールマガジン配信
→セキュリティの最新情報を分かりやすく解説したメルマガを毎週配信



セキュリティ よろず相談窓口

- ◆ セキュリティヘルスチェックレポート、情報漏えいリスク診断結果で見えてきた課題等に関する問合せ
- ◆ メールマガジンの内容に関する問合せ
- ◆ その他セキュリティのお困りごとに関するご相談



NTT Comのバリュー

長年のセキュリティサービス運用で培ったノウハウを活かし、セキュリティYOROZU相談サービスとして展開しています。



セキュリティリスクの見える化

セキュリティヘルスチェックレポートで
お客さまのセキュリティリスクを見える化し
打つべき対策を提示！



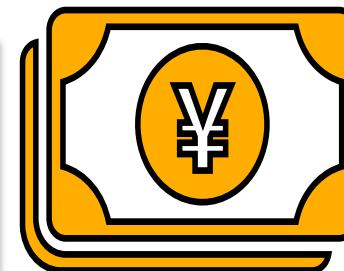
セキュリティトレンドを配信

難しいセキュリティの話題も
わかりやすく解説したメルマガを毎週配信！



セキュリティのプロが直接対応

サイバーセキュリティに関することに対し
回数無制限で相談可能！



低価格で利用可能

相談窓口やメルマガ、レポートの機能が
月額3,000円～で利用可能！

サービスの提供機能

提供機能① セキュリティヘルスチェックレポート

専用のソフトウェアをインストールしていただくことで、お客さまPCのセキュリティ健康状態をチェックし、分かりやすいレポートとして毎月提供します。セキュリティの危険度によっては、セキュリティリスクへの対処策も併せてご提示します。※Windows OS端末に限ります。

PCのセキュリティ健康状態と評価を毎月1回レポート

Web接続ログや外部装置接続
ログの分析レポートによって
セキュリティリスクを把握

OSバージョンや
利用ソフトウェア情報など
資産管理が可能

ヘルスチェック (健康診断) サマリーレポート			
項目		結果	初見
	OS脆弱性情報 Windowsアップデート情報		
	ソフトウェア脆弱性情報 バージョン情報		
	記憶媒体接続注意情報 外部装置接続ログ		
	業務外・危険サイト接続確認 Webサイト接続ログ		

«レポートで分かることの例»

OS脆弱性情報

ソフトウェア脆弱性情報

業務時間外のPC利用状況

不正Webサイトへのアクセス状況

USBなど記憶媒体の利用状況

etc.

※5端末分のライセンスが標準で含まれています。6端末以上のご利用は別途オプション料金が発生します。
※IT資産管理ツール未導入の端末が前提となります。

提供機能② 情報漏えいリスク診断

お客さま環境で起こる可能性のあるセキュリティリスクを可視化します。セキュリティインシデントの発生リスクを簡単な質問に回答いただくことで診断し結果をレポートします。

アンケートフォームに回答することでセキュリティリスクを可視化

約10項目の質問に回答
いただくことで診断

診断結果をわかりやすい
レポートにしてお送りします

診断結果



情報漏えい発生リスク		66.8pt	リスクレベル	E
------------	--	--------	--------	---

情報漏えい pt	リスクレベル	推奨事項
75~100	F	重大な被害が発生する可能性が極めて高く、早急な脆弱性の特定と対策が必須
60~74.9	E	重大な被害が発生する可能性が高く、早急な脆弱性の特定と対策が必要
40~59.9	D	重大な被害がいつ発生してもおかしくない、脆弱性の特定と見直し検討が必要
25~39.9	C	重大な被害がいつ発生してもおかしくない、脆弱性の特定と見直し検討が必要
10~24.9	B	危険度は低い、将来的な危険性を認識するための脆弱性の特定を推奨
0~9.9	A	危険度は低い、現状問題が生じる可能性は低い。効果維持の継続が必要

提供機能③ セキュリティメールマガジン配信

最新セキュリティトレンドを分かりやすく解説したメールマガジンを毎週配信します。
セキュリティ担当者/従業員のリテラシー向上や教育にも活用いただけます。

セキュリティメールマガジンを毎週配信

身近なトレンドと
セキュリティを
関連させた記事

セキュリティ担当者/
従業員のリテラシー
向上や教育にも

重要なセキュリティ
インシデントについて
分かりやすく解説

セキュリティクロス
ワードのような
遊び心ある配信も



「メルマガコンテンツ例」

『コロナ5類移行とセキュリティ』
『おじさん構文とセキュリティ』
『新入社員とセキュリティ』
『あらためて「Emotet（エモテット）」って何だっけ』
『セキュリティクロスワード』

提供機能④ セキュリティよろず相談窓口

電話/メールにて、お客さまの端末/機器に関わらず、セキュリティのお悩み解消を専門家がお手伝いします。

電話/メールにて、セキュリティの
お悩みを専門家が为您解答します！



＜相談内容の例＞

インシデント疑い

ウィルスに感染したかもしれません。
どうすれば良いですか？

脅威・脆弱性

情報配信記事を見ました。
我が社が気を付けることはありますか？

不審なメール

メールに添付されたWordファイルの「コンテンツ
の有効化」ボタンをクリックしてしまいました。

レポート/メルマガについて

セキュリティヘルスチェックレポートのこのログは
どういうことを意味していますか？

オプション機能

セキュリティヘルスチェックレポート（ID追加）

セキュリティヘルスチェックレポートは基本メニューに5端末分(5ID)含まれています。
それ以上の端末に導入される場合は、別途ID追加をお申込みください。

基本メニュー



**5端末分(5ID)
含まれています**



オプション機能（ID追加）



**10端末(10ID)～
お申込みいただけます**

社内端末の中で、1台でも脆弱性を突かれると重大なセキュリティインシデントにつながってしまいます。
基本メニューの5IDで、まずは社内の主要な端末に導入いただき、
効果を感じていただけたら、こちらのオプション機能で他の端末へも導入ください。

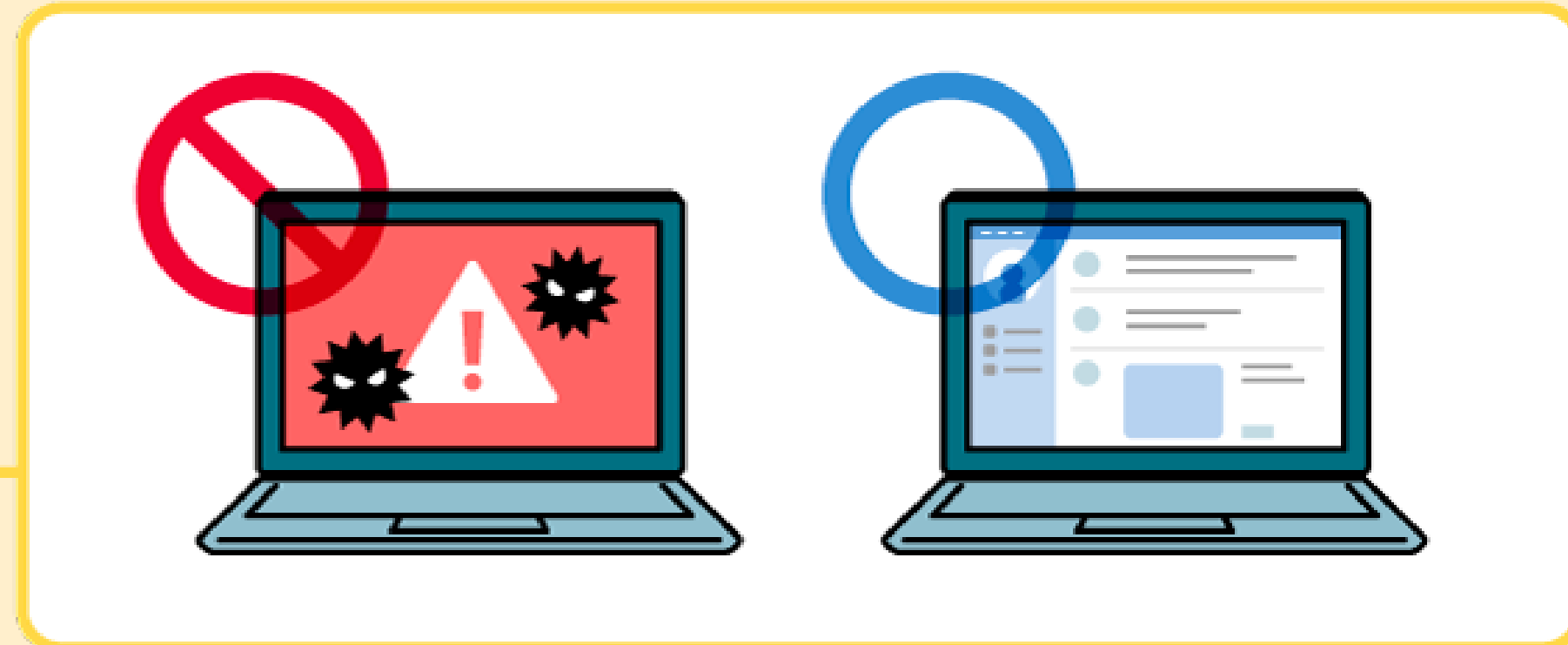
Webフィルタリング機能

オプション機能として、Webフィルタリング機能を提供します。不正サイト等へのアクセスをブロックします。

業務上不要なサイト/不正サイトへの
アクセスを制限しセキュリティリスクを低減



※セキュリティヘルスチェック
レポートご利用端末のみ



インターネットに接続する端末は、基本的に制限なくWebページへのアクセスができてしまいます。
Webフィルタリング機能を導入することで、不正サイト等の閲覧によるセキュリティリスクを低減します。
「不正」「セキュリティ」など、NTT Comが指定したカテゴリをブロックします。

サービス活用事例

情報漏えいリスク診断の活用事例

情報漏えいリスク診断では、約10項目の簡単な質問に答えていただくことで情報漏えいのリスクを診断します。会社のセキュリティ対策状況について気づきを得られるとともに、新たな疑問やお困りごとは窓口にてセキュリティの専門家がお答えします。

サービス導入前

セキュリティ対策って
何からしたら
いいんだろう...



サービス導入後

「アンケートフォームの質問例」

機密情報には、権限のある
社員だけがアクセスできる
よう制限されていますか？

社内のサーバやNW機器に
対して定期的に脆弱性を
確認していますか？

etc...

アクセス権限は特に制限してなかった…
脆弱性ってどう確認したらいいんだろう…
まずは窓口にご相談してみよう！



診断結果			
情報漏えい発生リスク	66.8pt	リスクレベル	E
情報漏えい pt	リスクレベル	推奨事項	
75~100	F	重大な被害が発生する可能性が極めて高く、早急な脆弱性の特定と対策が必須	
60~74.9	E	重大な被害が発生する可能性が高く、早急な脆弱性の特定と対策が必要	
40~59.9	D	重大な被害がいつ発生してもおかしくない、脆弱性の特定と見直し検討が必要	
25~39.9	C	重大な被害がいつ発生してもおかしくない、脆弱性の特定と見直し検討が必要	
10~24.9	B	危険度は低い、将来的な危険性を認識するための脆弱性の特定を推奨	
0~9.9	A	危険度は低い、現状問題が生じる可能性は低い、効果維持の継続が必要	

セキュリティヘルスチェックレポートの活用事例

セキュリティヘルスチェックレポートでは、セキュリティの観点からお客さまの端末がどのような状態にあるか、レポートとして提供いたします。
これらの情報を基にすることで、お客さまにて次に実施すべきセキュリティ対策が分かりやすくなります。

サービス導入前

- ・ OSが勝手にアップデートされてる...
- ・ 端末に知らないアプリが入ってる...
- ・ 社用端末で社員は何をしているんだろう...
- ・ 親会社からセキュリティ対策をするよう指示されたが何を始めたらいいんだろう...



サービス導入後

「ヘルスチェックレポートでわかったこと」

ヘルスチェック(健康診断)サマリーレポート			
項目	結果	初見	
OS脆弱性情報 Windowsアップデート情報	傘		
ソフトウェア脆弱性情報 バージョン情報	雲		
記憶媒体接続注意情報 外部装置接続ログ	警告三角		
業務外・危険サイト接続確認 Webサイト接続ログ	太陽		

業務上不要な
サイトへのアクセスログ
がある...

無許可のUSBを制限なく
使っている履歴がある...

セキュリティパッチがあ
たってない端末がある...

「次のアクション」

Webフィルタリングを
導入してみよう！

USB接続の制御を
検討しよう！

パッチの一括管理方法を
窓口にご相談してみよう！

料金・申込方法

【料金】

月額 3,000円（税込3,300円）

※セキュリティヘルスチェックレポート(5端末分)、情報漏えいリスク診断、セキュリティメールマガジン配信、セキュリティよろず相談窓口が含まれています。

【オプション料金】

・ **セキュリティヘルスチェックレポート（ID追加） 月額 300円（税込330円） /ID**

※最低10IDから1ID単位でお申込みいただけます。

・ **Webフィルタリング機能追加 月額 200円（税込220円） /ID**

※セキュリティヘルスチェックレポート（ID追加）をご契約のお客さまのみお申し込み可能です。

※数量については、セキュリティヘルスチェックレポート（ID追加）と同じ数量になります。

【申込方法】

本サービスのお申し込みは担当営業にお問い合わせください。

※標準開通日は8営業日です。

- Webフィルタリング機能は、セキュリティヘルスチェックレポート（ID追加）をご契約のお客さまのみお申し込み可能です。数量については、セキュリティヘルスチェックレポート（ID追加）と同じ数量になります。こちらのオプションをお申込みの場合、基本メニューの5IDにもWEBフィルタリング機能が有効になります。
- セキュリティヘルスチェックレポート/Webフィルタリング機能をご利用いただく場合、Windows OS 端末のみを対象とし、お客さまにて専用のソフトウェアをインストールしていただくことが前提となります。
- 専用のソフトウェアのインストールを伴うサービス提供は、IT資産管理ツール未導入の端末が前提となります。※すでに何らかのIT資産管理ツールを導入済みの場合、当サービスは提供できません。

参考) 注意事項

- 契約者は、本サービスの利用にあたり、専用ソフトウェアをインストールした端末のログ情報等（端末内のファイルの実行ログ、Webアクセスログ等）を当社の指定するサーバへ送信することについて、承諾するものとします。
- この時契約者は、端末を操作する従業員等へ、上記内容について説明し承諾を得る義務を負うものとします。当社は、専用ソフトウェアのインストールをもって、従業員等への承諾を得られたものと判断します。
- セキュリティYOROZU相談窓口は、相談への回答内容や、セキュリティ上の問題が解決することを保証するものではありません。
- セキュリティヘルスチェックレポートの内容について保証するものではありません。
- 専用ソフトウェアによるログ情報等の送信について、インターネットの特性上内容に欠損が生じる場合があります。
- 相談への回答やヘルスチェックレポートに含まれるセキュリティ改善提案の実施にあたっては契約者自身の判断で行っていただくものとし、その結果契約者又は第三者に損害が生じたとしても、当社の重大な過失である場合を除き、当社はその責任を負いません。
- 当社に送信された端末操作ログ情報、端末インベントリ情報、お問い合わせ内容等について、当社が本サービスの改善、新機能/新サービスの開発、本サービスのメールマガジン等によるセキュリティ脅威情報の提供、契約者または契約者以外への当社またはグループ会社のサービス等のご提案にあたり、参考材料として利用することがあります。
- 上記情報について、複数の契約者に関する情報から集計して得られる統計データに関して、当社が公表を目的としたセキュリティ統計情報の作成、当社またはグループ会社のサービス等のご提案のために利用することがあります。また、統計データに関する権利は当社に帰属するものとします。
- 契約者は、本サービスの利用にあたり、専用ソフトウェアをインストールした端末を利用する従業員等にかかるデータの収集等（当社による上記の利用を含みます）にあたっては、個人情報保護法その他法令を遵守するものとします。

参考) その他注意事項

- セキュリティヘルスチェックレポートの提供は月次提供（翌月5営業日までに提供）となります。
- セキュリティヘルスチェックレポートのデータ収集において、1日のデータアップロード量は最大 1MB/台となります。
- セキュリティヘルスチェックレポート（ID追加）は、最低10IDから1ID単位でお申し込みいただけます。
- 利用開始月の月額料金は無料です。ただし、利用初月に解約となった場合は、1カ月分の利用料をいただきます。

参考) オプション機能のご契約例

■ 社内の20端末で、セキュリティヘルスチェックレポートを利用する場合

	単価	数量	料金
基本メニュー	月額3,000円（税込3,300円）/契約	1	3,000円（税込3,300円）/月
セキュリティヘルスチェックレポート（ID追加）	月額300円（税込330円）/ID	15	4,500円（税込4,950円）/月
合計			7,500円（税込8,250円）/月

※ID追加は、基本メニューに含まれる5ID分を除いた数量をお申込みください。

■ 社内の20端末で、セキュリティヘルスチェックレポート、Webフィルタリング機能を利用する場合

	単価	数量	料金
基本メニュー	月額3,000円（税込3,300円）/契約	1	3,000円（税込3,300円）/月
セキュリティヘルスチェックレポート（ID追加）	月額300円（税込330円）/ID	15	4,500円（税込4,950円）/月
Webフィルタリング機能	月額200円（税込220円）/ID	15	3,000円（税込3,300円）/月
合計			10,500円（税込11,550円）/月

※基本メニューに含まれる5ID分にも、Webフィルタリング機能が有効になります。